

2022年度春季（第46回）学会大会個人研究発表プログラム（個人研究発表・研究会報告・特別報告・総会）

日時：2022年6月25日（土）10：00～16：50

会場：オンライン開催（ZOOM Cloud Meetingsを利用）

※水色の欄は個人研究発表アーリーバードの部（学生発表）となります。

個人研究発表

	会場1 Aグループ	会場2 Bグループ	会場3 Cグループ	会場4 Dグループ	会場5 Eグループ
司会者	伊藤綾香（麗澤大学）	実積寿也（中央大学）	飯塚留美（マルチメディア振興センター）	浦田真由（名古屋大学）	河島伸子（同志社大学）
10：00～10：35	住宅利用者の意見を取り入れた高齢者向けスマートホームに関する研究	eスポーツ・イベントが地域経済に及ぼす経済波及効果—ToyamaGamersDay2019を事例として—	バーチャルYouTuberに対する誹謗中傷—侵害帰属と同定可能性に関する法理論—	VR体験による消費者行動への影響に関する探索的研究—消費者の志向性に着眼して—	米国におけるメディアの分極化とメディア・リテラシー教育政策の変化—州レベルでの制度改革に着目して—
	星野雅人（芝浦工業大学大学院） 中村広幸（芝浦工業大学）	小野崎彰子（情報通信総合研究所/九州大学大学院） 中島蓮（株式会社ベネッセコーポレーション）	原田伸一朗（静岡大学）	中川晃（静岡文化芸術大学） 内山達也、高桑真恵、中村陽介（城西国際大学）	田中絵麻（明治大学）
	討論者：藤本まなと（大阪公立大学）	討論者：中村彰宏（中央大学）	討論者：板倉隆一郎（ひかり総合法律事務所）	討論者：浦田真由（名古屋大学）	討論者：藤代裕之（法政大学）
10：40～11：15	MaaSの政策・サービス動向に基づく個人情報活用サービスの嗜好分析	アプリ内課金における韓国の規制—韓国政府とアプリマーケットの対立を中心に—	NFTゲームのPlay-to-Earnビジネスモデルとその法的リスク—日米の関連規制の視点から—	「デジタル環境の子どもに関するOECD勧告」の政策的特質の検証—OECD勧告の国際社会に対して果たす役割と影響について—	サイバー犯罪の対策としての社会的仕掛けの提案—Ontologyの概念も援用—
	吉村瞭（静岡大学大学院）	キム・ダジョン（KDDI総合研究所）	康佳慧（KDDI総合研究所）	齋藤長行（東京国際工科専門職大学）	森田英夫（DTK企画）
	討論者：高崎晴夫（名古屋大学）	討論者：黒田敏史（東京経済大学）	討論者：小塚荘一郎（学習院大学）	討論者：田中絵麻（明治大学）	討論者：大塚時雄（秀明大学）
11：20～11：55	コロナ禍におけるメディア情報が行動変容に与える影響—拡張並列プロセスモデルに依拠して—	利用者情報取扱いの説明表示と消費者の理解・行動意図に関する実証分析—消費者への情報提供にかかる政策の今後を検討する視点から—	Analysing Netflix Technological Strategy What we can learn from Netflix Tech Blog and patent data	移動時における情報接触と目的外行動の関係—大学生の通学とレジャーを比較して—	AI時代の死生観—人々の年代や人生経験を考慮する必要性の考察—
	徐映京（早稲田大学大学院）三友仁志（早稲田大学） John William Cheng（津田塾大学） Artima Kamplean（早稲田大学大学院）	大碓一（慶應義塾大学）依田高典（京都大学） 黒田敏史（東京経済大学）	Ruiz-Navas Santiago、宮崎久美子（立命館アジア太平洋大学）Yuan Fei（Beijing University of Technology）	青柳美里（株式会社アドプランナー） 藤代裕之（法政大学）	庄司昌彦（武蔵大学）
	討論者：井原雅行（理化学研究所）	討論者：高口鉄平（静岡大学）	討論者：John William Cheng（津田塾大学）	討論者：真中今日子（流通経済大学）	討論者：朱喜哲（電通/大阪大学）
12：10～13：00	※MTGルーム解放(大会参加者は自由に使用可)				<b>総務省による特別報告</b> 統計からみた我が国のICTの現状 報告者：井戸佳子 (総務省 情報流通行政局 情報通信政策課 情報通信経済室 課長補佐)
13：00～13：35	R&D Subsidies and Technological Progress in the Chinese ICT Manufacturing Industry	ネットワーク中立性とネットワーク使用対価—韓国でのNetflix訴訟を巡るネットワーク使用対価議論—	Androidに見る現代的なオープンソース開発プロジェクト運営	百貨店EC取引の現状と課題—諸外国の事例研究を元に—	SNSにおける5G関心の日中台比較分析—情報通信産業構造の視点から—
	Junjun Li（早稲田大学大学院）	趙章恩（KDDI総合研究所）	八田真行（駿河台大学）	柏木理佳（KDDI総合研究所）	華金玲（慶応義塾大学） 欧吉虎、陳怡廷（台湾国立東華大学） 白土由佳（文教大学）
	討論者：赤田正雄	討論者：兼保圭介（日本電気株式会社）	討論者：楠正憲（デジタル庁）	討論者：高野一彦（関西大学）	討論者：川崎賢一（駒澤大学）
13：40～14：15		SVOD市場におけるPaid Peering導入の影響	オンライン診療報酬改定と医療環境の将来展望について	ゲーム時間による生活時間への影響の予備分析—全国の高校生調査による、ゲーム時間の、睡眠時間・睡眠障害等の影響及び、予防効果の分析—	Sentiment of COVID-19 conspiracy theory and anti-vaccine endorsements —A text analysis of book reviews on Amazon Japan—
		実積寿也（中央大学）	坂部望（先端総合開発研究所）	田代光輝（中央大学）	John William Cheng、西川賢（津田塾大学）
		討論者：石田慶樹（日本ネットワークイネーブラー株式会社）	討論者：木暮祐一（ソフトバンクグループ株式会社）	討論者：高口鉄平（静岡大学）	討論者：山口真一（国際大学GLOCOM）
14：20～14：55			ウクライナ戦争とプラットフォーム規制の新課題	ソーシャル・キャピタルがクラウドファンディングに及ぼす影響の研究—COVID-19の感染拡大下における飲食店支援の観点から—	
			王威駟（KDDI総合研究所）	瀬戸久美子（東京都市大学）	
			討論者：生貝直人（一橋大学）	討論者：村上陽亮（KDDI総合研究所）	
15：00～15：30	※MTGルーム解放(大会参加者は自由に使用可)				<b>総会</b>
<b>研究会報告</b>					
	<b>情報行動研究会</b>	<b>情報社会研究会</b>	<b>地域5G研究会</b>	<b>モバイルコミュニケーション研究会</b>	
15：35～16：50	コロナ禍2年での行動変化と「うわさ」接触の分析 報告者：篠田詩織（NTT社会情報研究所）、 大野志郎（東京大学） 天野美穂子（東京家政大学） 堀川裕介（早稲田大学） 橋元良明（東京女子大学） 討論者：松田美佐（中央大学） 司会者：橋元良明（東京女子大学）	障害者や高齢者が自立した生活を送るための情報アクセシビリティの必要性 報告者：中村広幸（芝浦工業大学） 星野雅人（芝浦工業大学大学院生）	スマホ向け5Gの利用者動向—日本・韓国・中国の国際比較— 報告者：米谷南海（マルチメディア振興センター） コメンテータ：華金玲（慶應義塾大学）、 趙章恩（KDDI総合研究所） 司会：菅谷実（慶應義塾大学）	報告1 セカンドオフライン社会における時間と場所の感覚変容 報告者：富田英典（関西大学） 報告2 国際博覧会とモバイルメディア—公式モバイルアプリの変遷からの考察 報告者：岡田朋之（関西大学） 報告3 メタバース時代のリアルの贈相 報告者：吉田達（東京経済大学） 司会：小笠原盛浩（東洋大学）	